

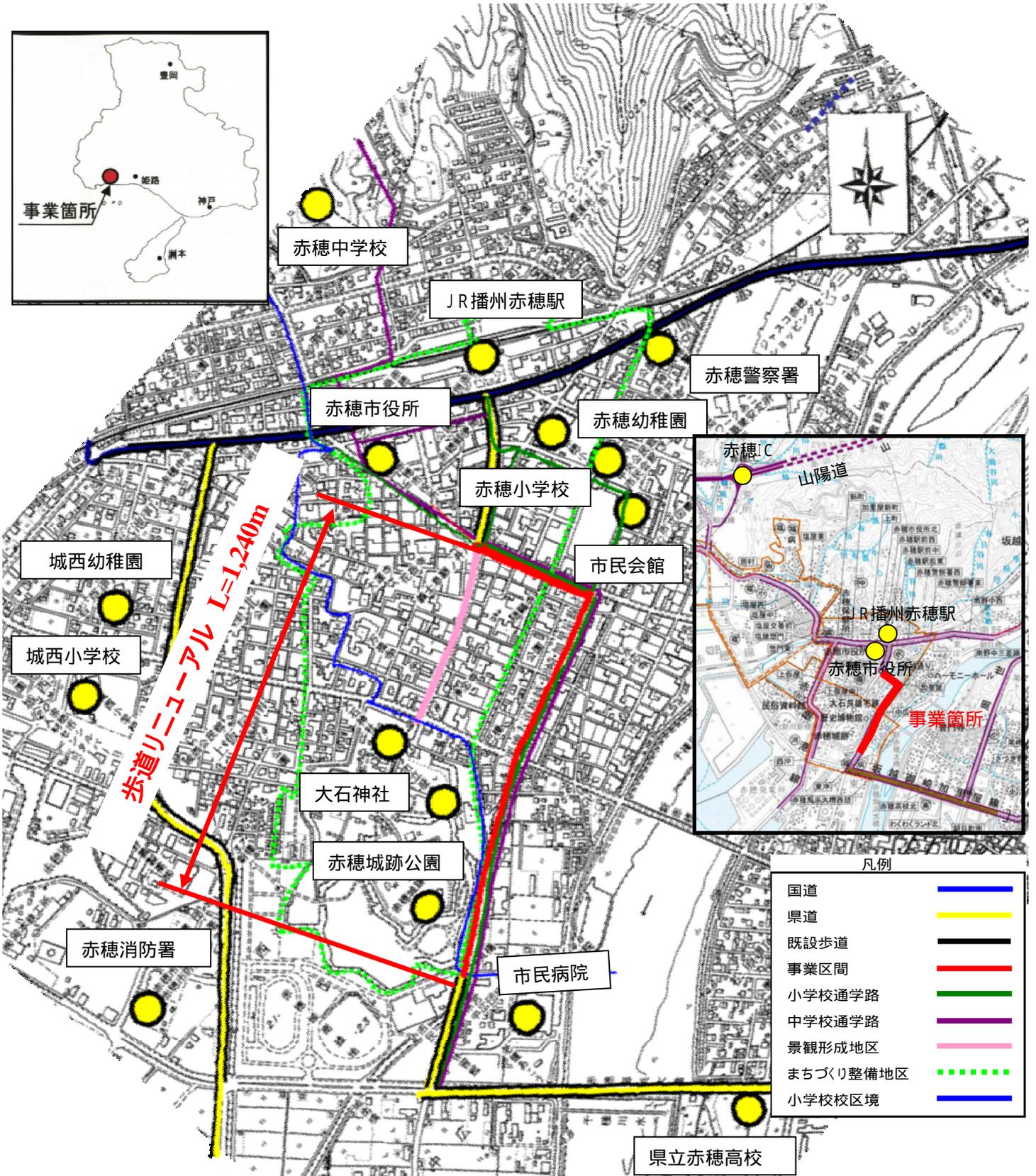
投資事業評価調書（新規）

| | | | | | |
|------|-------|---------------------|-------------------------------|----|----------------|
| 部課室名 | 道路保全課 | 記入責任者職氏名 (担当者氏名) | 道路保全課長 杠 典英 (交通施設係長 鎗水 正和) | 内線 | 4389 (4399) |
|------|-------|---------------------|-------------------------------|----|----------------|

| 事業種目 | 交通安全 施設整備 | 事業名 | 事業区間 | 総事業費 | 約4.5億円 |
|--|--|----------------------------|--|-------------|-------------|
| | | 交通安全施設等整備事業 (主)坂越御崎加里屋線 | 赤穂市東沖～加里屋 | 内用地補償費 | なし |
| 所在地 | | | | 着手予定 年 度 | 完成予定 年 度 |
| 赤穂市東沖～加里屋 地内 | | | | 平成22年度 | 平成26年度 |
| 事業目的 | | | 事業内容 | | |
| 波打ち歩道をセミフラット化し、リニューアル化を行うことにより、誰もが使いやすい歩道空間をつくる。 また、関連事業として、電線類の地中化を行う。 | | | 歩道リニューアル整備（両側） L = 1,240 m W = 3.0m(3.5m) 現況 W=3.0m(3.5m)（両側） (負担割合 国1/2 県1/2) | | |
| 評価視点 | 評価結果の説明 | | | | |
| (1)必要性 [周辺状況] | <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該区間は、赤穂市の中心部に位置し、付近にはJR播州赤穂駅、赤穂市役所、赤穂小学校、市民会館、赤穂城跡公園、市民病院等が立地し、沿道は商店、住宅等が連担している。 ・ 赤穂小学校、赤穂中学校の通学路に指定されている。 ・ 「福祉のまちづくり重点地区」（加里屋地区、上仮屋地区）、「あんしん歩行エリア」（JR播州赤穂駅周辺地区）内である。 ・ 歩道はマウンドアップ形式で、出入り口等で波打ち歩道となっており、使いにくい状態となっている。 | | | | |
| [交通状況] | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車、自転車交通量が多い。また、地域特性から観光客も多い。 (自動車7,737台/日、歩行者242人/12hr、自転車1,153台/12hr) | | | | |
| (2)有効性・効率性 [効果] | <ul style="list-style-type: none"> ・ 波打ち歩道が解消され、ユニバーサルデザインに配慮した歩道となる。 | | | | |
| [事業執行環境] | <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民参加による交通安全総点検実施し（H21.04.14実施、28人参加）歩道の安全対策の必要性について地域の理解を得ている。 | | | | |
| (3)環境適合性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。 | | | | |
| (4)優先性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車交通量が多く、病院利用者、観光客も多いため、早期に波打ち歩道の解消を実施する必要がある。 ・ 電線共同溝を同時に施行する。 | | | | |

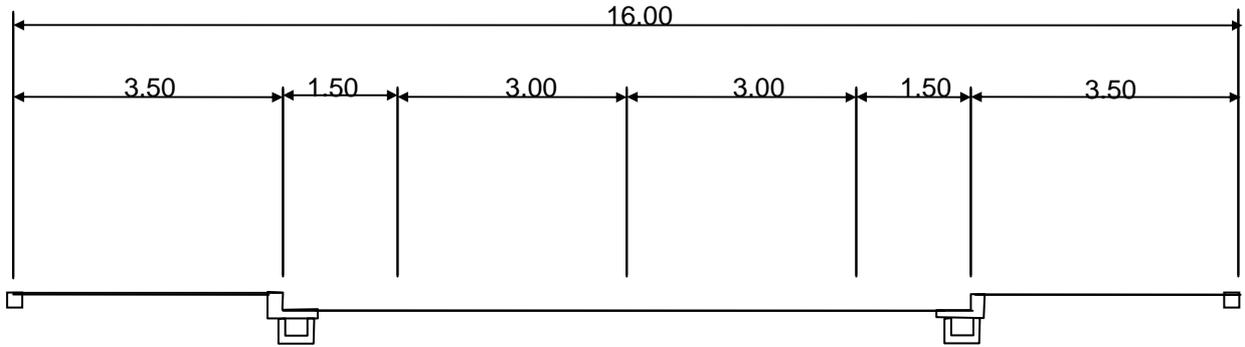
概要図

歩道リニューアル
 (一) 坂越御崎加里屋線
 赤穂市東沖～加里屋
 (交通安全施設等整備事業)

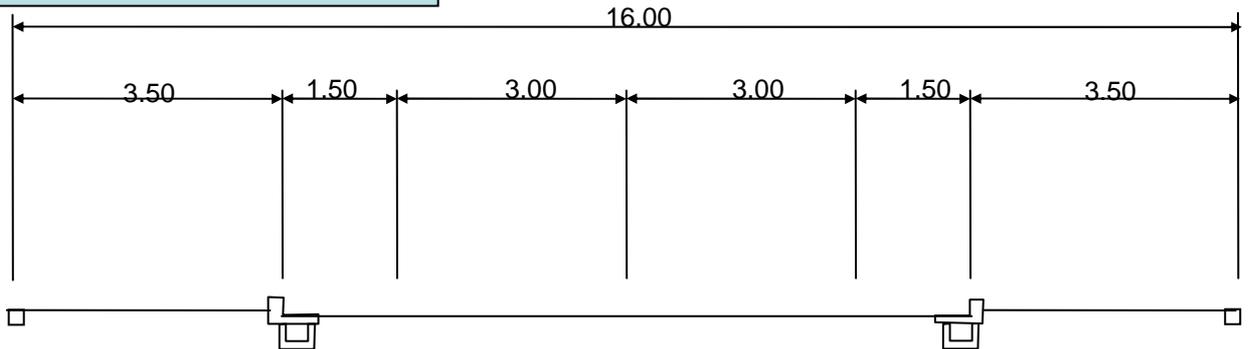


標準横断図

現況横断図



計画横断図



関連事業
電線共同溝事業



整備スケジュール

| 工 種 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 歩道詳細設計 | ■ | | | | |
| 歩道リニューアル工事 | | ■ | ■ | ■ | ■ |

歩道の波打ち・状況写真

